

2025 年 5 月 16 日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血後の脳血管攣縮に関する研究

2. 研究責任者

海南病院 脳神経外科 遠藤 乙音

3. 研究の概要

本研究では、くも膜下出血後に生じる脳血管攣縮の臨床的影響や、予後に関する調査を行います。特に、クランプセンタン導入前後の比較を通じて、その有効性と安全性を検討することを目的としています。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2023 年 4 月～2024 年 3 月末までに当院にくも膜下出血で入院し、
脳動脈瘤の治療を受けられた 18 歳以上の患者様

②使用する試料等

残余検体：なし

カルテ情報：診療録（治療薬や輸液量、尿量、ドレナージ量、発症様式など）、
画像情報（発症初期やれん縮期）、検査結果、治療経過、退院時評価など

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 脳神経外科 遠藤 乙音

電話：0567-65-2511（代表）